平成30年度当初予算　予算要求シート

事業区分：　重点　　マスタープラン：　3つの挑戦　低炭素　／　施策番号　5-1　・　・　・　　局・課名：　建設局・土木監理課

事業名	道路照明灯LED更新事業

事業費（千円）	平成28年度決算額	平成29年度予算額	平成30年度要求額
	0	17,050	38,000

債務負担行為	期間	要求額（千円）
	H　～　H	

事業概要

【目的】

交通安全施設である道路照明灯のLED化を実施することにより、通行の安全確保の役割に加えて、ランニングコストを抑えることにより維持管理経費の縮減を図る。また、消費電力が少なく、CO2の排出量削減による低炭素化・省エネルギー化の実現に貢献する。

【内容】

幹線道路照明灯約6,300灯を対象に、平成29年度より4ヶ年で、既存の道路照明灯（水銀灯やナトリウム灯）と比べ、消費電力が小さく製品寿命が長いという特性があるLED灯に10年間のリース方式で更新を行うもの。

・H29年度 北部管内　幹線道路　1,857灯
・H30年度 南部管内　幹線道路　1,800灯
・H31、32年度　西部管内　幹線道路　2,643灯

【今年度要求のポイント】

現在、更新作業中である平成29年度分（北部管内1,857灯）に続き、来年度は南部管内の幹線道路の道路照明灯約1,800灯について、リース方式で導入を実施し、電気代の削減、環境負荷の軽減、初期導入費用の平準化など効果を得る予定である。

主な要求内容　（単位：千円）

項目	29年度予算	30年度要求額	内容・積算等
賃貸借費（H29・30年度分）	12,800	25,000	H29年度1857灯、H30年度1800灯
委託費	4,250	13,000	LED賃貸借契約に伴う既存灯具の産業廃棄物処理業務
合計	17,050	38,000	

スケジュール（経過及び今後展開）

【経過（～29年度）】	【30年度】	【今後予定（31年度～）】
・H29年度　北部管内（幹線道路）分について、リース方式でLED化を実施 ・平成30年度分（南部管内）準備	・H30年度　南部管内（幹線道路）分について、リース方式でLED化を実施。 ・H31年度分（西部管内）準備	・H31年度　西部管内（幹線道路）分について、リース方式でLED化を実施。 ・H32年度分（西部管内）準備

その他　特記事項

みんなの審査会対象外

関連事業：

・2020年度には水銀灯の製造・輸入等が停止する。低炭素化・省エネルギー化の推進と併せ、平準化して順次LED灯具への更新を行う必要がある。
・H28年度「ポリ塩化ビフェニル廃棄物(PCB)の適正な処理の推進に関する特別措置法の一部を改正する法律」の施行を受け、灯具LED交換時に併せてPCBの有無を確認する。

整理番号　：　19　－　2　－　0080